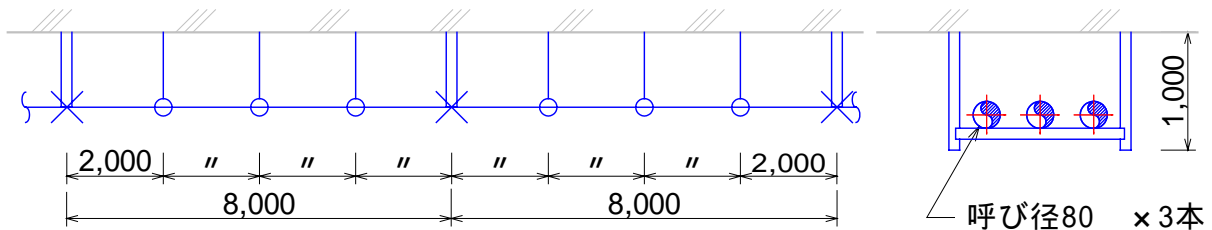


## 形鋼振れ止め支持部材選定表(三)

単位 mm

### 横走り管の形鋼振れ止め支持部材算定例



立面図

×印部は振れ止め支持を示す。  
○印部は吊りを示す。

断面図

(1) 支持質量(配管質量)の算定

上図のように、呼び径80 × 3本を2mごとに棒鋼吊りを行う。  
形鋼振れ止め支持部材選定表(一)の(a)表により、80 の単位質量は  
25kg / mとなる。  
支持質量(配管質量)は、 $25\text{kg} / \text{m} \times 3\text{本} \times 2\text{m} = 150\text{kg}$ となる。

(2) 形鋼振れ止め支持の部材選定

支持質量は150kg、支持幅(L)は1,000mm、支持高さ(h)は1,000mmで、  
形鋼振れ止め支持部材選定表(一)の(c)表、支持質量150kgの直近上位  
250kgより支持部材は、

a 材(形鋼)	[-100 × 50 × 5 × 7.5
インサート金物	M12 × 4本(鋼製インサート金物又はおねじ形メカニ
(床の場合)	カルアンカー)とする。